

所 属	農林商工部農林水産局 農林水産政策室		
担当(係)名	食料確保計画チーム	内 線	2832

(款)6 農林水産業費	(項)1 農業費	(目)(2) 農業振興費
(明細書事業名) 総合農政推進費 産消連携促進事業		

1 当初予算(要求)額(千円)

1,700

2 当初予算(決定)額(千円)

1,700	【財源内訳】	国 庫	県 債	一般財源
(前年度 0)		850	0	850

3 事業概要

消費者と生産者が直接ふれあい、共に「食」と「農」に関する問題意識を高め、地域の農業を支援する消費者組織の育成とそれを受け入れる地域農業の環境整備を行い、**消費者と生産者の連携関係の構築**、それを基盤とした地産地消運動の展開、地域内食料自給の向上を目的とします。

4 施策の効果

- ・消費者が生産者と共に農産物の栽培を経験することにより、農業の持っているすばらしさ、難しさ、安全・安心・健康な農産物の大切さといった農業理解が図られます。
- ・生産者はそれらの消費者を受け入れ、消費者を理解し産消の連携関係が構築されます。

5 要求の内容

- 5 圏域農業改良普及センター事業(地域別活動)
- ・地域農業理解活動推進協議会(地域部会)の開催:関係組織の連携強化
  - ・「ひだみの農学校(地域農業理解講座)」の開校:消費者対象農業実習講座年6回
  - ・消費者と農業者の交流会・講演会などのイベントの開催:「ふれあい」の場の創出
  - ・地域の農業を支援する消費者組織の育成:消費者のリーダー育成と組織化の支援
- 県事業(全県的活動)
- ・地域農業理解活動推進協議会の開催:県全体の産消連携推進方策を協議

6 用語の解説

- 地産地消:地元でとれた生産物を地元で消費するという考え  
産消連携:生産者と消費者が「ふれあい」の機会を通じて築く連携関係